

## 武蔵国分寺跡 附東山道武蔵路跡

8世紀中頃（奈良時代）、国内では相次いで飢饉や干害、大地震による災害、疫病が流行して、人々は苦しんでいました。政治を行っていた朝廷でも、中心的な役割を果たしていた藤原四兄弟が疫病で亡くなり、大宰府（福岡県）では反乱が起こるなど、混乱が続いていました。

天平13年（741）、聖武天皇は、仏教の力で国を安定させ、人々を苦しみから解放するために、諸国に国分寺（僧寺：金光明四天王護国寺と尼寺：法華滅罪之寺）を建立するように命じました。

武蔵国では、国府（現：府中市）に近く、都へ通じる東山道武蔵路沿いの湧水が豊富な、国分寺崖線の麓一帯に、国分寺が置かれました。国分寺市の名前は、古代に国分寺が置かれたことに由来しています。

武蔵国分寺跡は、全国に建てられた国分寺の中でも規模が大きく、歴史的にも重要なことから大正11年に国史跡に指定されました。平成22年には、東山道武蔵路も追加指定され、史跡名称が「武蔵国分寺跡 附東山道武蔵路跡」に変わり、約146,200㎡の広大な史跡となりました。

国分寺市では、郷土の歴史を語り継ぐよりどころであり、豊かな自然環境を残す場として、広く親しまれてきた武蔵国分寺跡の保存と整備・活用に取り組んでいます。



武蔵国分僧寺イメージ図

## 武蔵国分寺跡資料館ご利用案内

### ■開館時間

午前9時～午後5時（入館は午後4時45分まで）

### ■休館日

毎週月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）  
年末年始（12月29日から1月3日まで）  
臨時休館することがあります。

### ■入園料

資料館に入館するには「おたかの道湧水園」への入園料が必要になります。（入園券は史跡の駅で販売）  
一般……………100円（年間パスポート1000円）  
中学生以下……………無料

〔入園料の減免規則があります〕

- 学校の教育活動で生徒（中学生を除く）、学生及び引率の教職員が入園するとき〔事前（7日前まで）に減免申請書の提出が必要です。〕
- 身体障害者及びその介護者が入園するとき〔券券窓口の史跡の駅で身体障害者手帳等の提示が必要です。〕
- その他教育長が特別の理由があると認めるとき〔事前（7日前まで）に減免申請書の提出が必要です。〕

※減免申請書は、国分寺市のホームページからダウンロードできます。



### ■交通のご案内

🚆 [電車] JR国分寺駅下車／徒歩約20分 ○JR西国分寺駅下車／徒歩約15分

🚌 [バス] ①国分寺市循環バス『ぶんバス』日吉町ルート「泉町一丁目」下車／徒歩約8分  
②国分寺駅南口より『京王バス』系統番号〈寺83〉・〈寺85〉乗車「泉町一丁目」下車／徒歩約8分



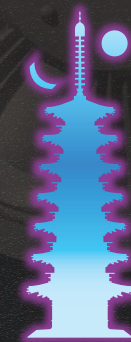
【住所】 〒185-0023 東京都国分寺市西元町1-13-10

【電話】 042-323-4103 [FAX] 042-300-0091

[E-mail] museum@city.kokubunji.tokyo.jp

[HPアドレス]

<http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shisetsu/1733/009819.html>



見る 学ぶ 訪ねる

# 武蔵国分寺跡 資料館

Musashi Kokubunji Temple Remains Museum

天平のとびらを開く





## 発掘調査成果と史跡の重要性を伝える

武蔵国分寺の遺跡は、僧寺と尼寺のほかに、関連する住居跡などを含めると東西 1.5 km、南北 1.0 km と広大な範囲におよびます。昭和 31 年から史跡の発掘調査が行われ、これまでに多くのことが明らかになりました。

武蔵国分寺跡資料館は、このような長年の発掘調査の成果をもとに、主に出土した資料を展示して、武蔵国分寺跡や史跡の整備事業の進行状況、今後の計画などを紹介しています。

## コンセプト

武蔵国分寺跡資料館は、展示資料を「見る」、「学ぶ」そして、実際に史跡を「訪ねる」の3つをキーワードにしています。

資料館が史跡にある利点を活かして、展示を見て感じ、学んだことを現地で体感し、より武蔵国分寺跡への理解を深めていただくことを目標に活動しています。



武蔵国分寺跡全体図

### 鎮護国家の折願 武蔵国分寺

展示室1

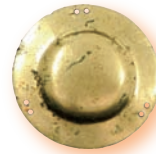
武蔵国分寺の発掘調査の成果や出土資料などを展示しています。



男瓦「寺」朱墨書



墨書土器「国寺」



幡の金銅製飾金具



武蔵国分寺推定復元模型



鉄製農耕具

### 武蔵国分寺の瓦

展示室3

史跡から出土した瓦を展示して、名称やつくり方などを紹介しています。



創建期の軒先瓦



鬼瓦



郡名文字瓦



郡名・人名文字瓦

### 国分寺市の文化財

展示室2

旧石器時代から江戸時代までのおもな文化財を展示しています。



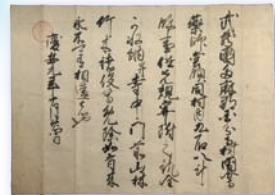
硬玉製大珠  
(縄文時代)



緑釉花文皿  
(平安時代)



銅造観世音菩薩立像  
(白鳳時代後期)



徳川将軍家寺領安堵朱印状  
(江戸時代)

武蔵国分寺跡資料館は、先人の残してくれた貴重な文化遺産を守り、後世へ受け継いでいくために活動しています。



イメージキャラクター  
明日華姫

